

(社)日本機械学会関西支部企画
「機械の日・機械週間」記念行事
(自動車に関する講演と見学会)

日時 2010年8月4日(水) 13:30~17:00

会場 ダイハツ工業(株) 本社工場 第2地区 (集合:正門)
大阪府池田市ダイハツ町1番1号 電話 (072) 751-8811 (代表)

阪急電車・宝塚線「石橋」駅下車, タクシーまたは阪急バスで約10分

趣旨 日本機械学会は, “機械”の意義や役割を広く社会と共に考え, 人間と機械のふさわしい関係を模索するため, 産官学の関係各方面と協力して, 記念日と記念週間を制定して各種の事業を企画開催することにし, 七夕の中暦にあたる8月7日を「機械の日」, 8月1~7日を「機械週間」(メカウィーク)として制定することを決定しました。

関西支部ではその記念行事として, 本年は21世紀の科学技術を担う若い人達に機械工学の面白さを伝え, また次世代の技術者の育成を支援するために, 高校生, 大学生, 社会人を対象に自動車に関する講演と見学会を行います。多くの若い人達の参加を期待します。

内容

【見学1】 13:30~ 14:30	本社(池田)工場見学 (DVD放映, 質疑含む)
	本社(池田)工場で生産している軽自動車「エッセ」, 小型乗用車「ブーン」「クー」及び受託車, OEM車の組立ラインを見学し, 総合機械製品である自動車製作についての理解を深めます。
【見学2】 14:40~ 15:40	ヒューモビリティワールド館見学
	ヒューモビリティとは, Human(人)とmobility(自動車)を合わせる事により, 「人・地球にやさしいクルマづくり」という, ダイハツの思いを表現したものです。ヒューモビリティワールドでは, 100年間の自動車の歴史をたどるとともに, クルマの原理, クルマと環境問題, そして未来のモビリティ社会への夢や展望が紹介されています。人々にとって身近な存在であるクルマについて, もっと楽しくもっと深く知るための工夫がなされています。http://www.daihatsu.co.jp/hw/
【講演】 15:50~ 17:00	ダイハツ工業株式会社 先端技術開発部 エグゼクティブ・テクニカル・エキスパート 田中 裕久氏
	自動車の環境技術は貴金属資源に大きく依存しています。自動車が広く愛用され続けるためには, 貴金属を出来るだけ少なく, さらには全く使わない環境技術が必要とされています。さながら錬金術のような先端技術として, インテリジェント触媒, ディーゼルプラズマ後処理, 白金フリー液体燃料電池を紹介し, 自動車の未来について一緒に考えていきます。

○参加対象: 高校生, 大学生, 社会人

○参加資格: (社)日本機械学会の会員 但し, 高校生, 大学生は非会員でも参加いただけます。

○定員: 80名 (高校生, 大学生を優先とします。)

○参加費: 無料

○申込締切: 7月23日(金) (定員になり次第締め切らせていただきます。)

○下欄の申込書にご記入のうえ FAX または郵送にてお申込みください。下欄の内容を記載のうえ E-mail で申込みいただいても結構です。後日, 参加券をお送りしますので当日持参ください。

※カメラ付き携帯電話も含めて工場内での写真撮影, ならびにマイカーでの来場は固くお断りします。

また, 同業他社の社会人の見学をご遠慮いただく場合があります。

問合せ先 (社)日本機械学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

電話 (06) 6443-2073 FAX (06) 6443-6049 E-mail: jsme@soleil.ocn.ne.jp

(8/4 自動車に関する講演と見学会)

【参加申込書】

FAX: 06-6443-6049

参加者氏名	関西支部行事への参加履歴	<input type="checkbox"/> 参加したことがある <input type="checkbox"/> 今回が初めて
所属	※所属部課(科)まで明記。学生の方は学年も。	
会員資格	<input type="checkbox"/> 学生員 <input type="checkbox"/> 准員 <input type="checkbox"/> 非会員(高校生・大学生) <input type="checkbox"/> 正員 <input type="checkbox"/> 特別員	
通信先住所	〒.....-.....	
電話	— —	FAX — —

※本行事の申し込みの際にお届けいただいた個人情報は, 参加券の送付, 当支部からの連絡にのみ使用させていただきます。